

古賀市海津木苑運営委員会（令和3年度12月期）

会議録

1. 日時： 令和3年12月20日（火）16時00分 開会

2. 場所： 古賀市海津木苑 会議室

3. 出席委員（10名）

委員長	結城 弘明	副委員長	安武 正一
委員	智原 和子	委員	箕原 弘二
委員	内平 晃二	委員	清原 秀則
委員	三好 収	委員	森 里子
委員	横田 昌宏	委員	星野 孝一

4. 欠席委員（4名）

内場 委員 清原 透 委員 三好 貴一 委員 河北 委員

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	清水 万里子	環境課長	智原 英樹
海津木苑長	吉田 義昭	海津木苑係長	国本 勝喜
海津木苑職員	三好 英明		

概要

16:00 開会

1. 古賀市あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 協議事項及び報告

1) 会議録について（事務局より説明）資料.1

- ・10月期運営委員会会議録
- ・12月期運営委員会会議録

12月期会議録署名 結城 委員長・清原 秀則 委員

【質疑・意見】なし

2) 海津木苑運営に関する実施状況（事務局より説明）

・令和3年度10月及び11月の処理状況について 資料.2

3) 令和3年度第2回臭気測定及び騒音・振動測定結果について（事務局より説明） 資料.3-1～3-4

【質疑・意見】 なし

4) 海津木苑施設等啓発について 資料.4

【質疑】

委員 : 資料4の下段に、子どもたちの施設イメージを記載されているが、これは先生方がアンケートを取った結果が記載されているのか。

【答弁】

事務局 : 先生方がアンケートを取った結果が記載されている。

【質疑】

委員 : もう少し詳しく内容を説明して頂きたい。

【答弁】

事務局 : ここに記載しているのは青柳小学校の分で、授業前と授業後の施設イメージに関するアンケートを取った結果を記載している。
西小学校については12月17日（金曜日）にアンケート結果を頂いたので、今回の資料としては間に合わなかった。

【質疑】

委員 : 青柳小学校4年生の子どもたちの施設に関する考えとかイメージを出したものを掲載されていることは分かった。
どのぐらいの子どもたちが、これと同じようにその書いているのか、どんな背景で取られたものなのかちょっと分からない。
前向きに良くなっている子どもの方が多くなってきている考えを先ほど聞いた。
私も読ませてもらって、下の欄はすごい前向きなことが書いているが、この1番下に「イメージや噂で思い込みや差別をしてはいけない」

というふうにした子ども、排育のことだけではなくて、他人に対して偏見や思い込みをしてはいけないというふうに、この子は考えたのかな？ちょっとその辺が私この1つの文章ではあるが更に聞きたい。

【質疑】

委員長 : 背景をもう少し詳しく説明を願う。

【答弁】

事務局 : ゲストティーチャーでは、思い込みはいけないよとか、思い込みで行動すると人を傷つけたり、最終的には死に追い込んだりするような話も取り入れて、「し尿処理施設というのは臭いとか、汚いとかいうのも思い込みでしょ」という話もさせてもらってる。

西小学校の部分には、この思い込みのことが結構たくさんあった。今まで思い込みで施設が汚いとか思っていたが、授業を受けた後全然イメージが変わったとの意見が結構あった。

【質疑】

委員 : 海津木苑に対する予想していたイメージが変わったということか。

【答弁】

事務局 : そうだ。それもあるが、いろんなことに対しても思い込みで行動しない大人になってほしいみたいなことを授業では少し言ってる。

【質疑】

委員 : こちらからもそう言うことも話されたということか。

【答弁】

事務局 : そうだ。

【質疑】

委員 : 今説明を受け青柳小学校の分だけの資料と言うことは理解出来た。資料としてデータを出す時は、どこのデータなのか明記していただかないと青柳小学校と古賀西小学校のデータを事務局の方でまとめられたという解釈をしてしまう。
子どもたちが書いた意見を青柳小学校の先生の方がまとめたということには、理解した。

特に出前授業前の考えを、それぞれ何人ぐらいの子ども達がそれぞれの考え方をしていたのかを記載したほうが分かりやすく参考になる。

子どもたちの表現として授業の考え方、イメージとして表現されている「イメージや聞いたこと噂で思い込みや差別をしてはいけない。」子どもたちの表現としては、イメージという表現はあまりしないだろうし、やっぱり子どもたちの生の感想というものをそのとおりにそれぞれ書いていただきたいと思う。

【質疑】

委員

： 子どもたちが「噂とか思い込み」がいけないと感じているということは理解できるが、リモートだから五感の部分では臭いは分からない。

見た目、海津木苑は綺麗だとか処理をきちんとしているとか、そういうイメージは感覚的に持っているが、海津木苑に来ていないから臭いとかは、子どもたちは理解していない。以前、オンラインじゃないときは、海津木苑施設に子どもたちが来て、感じたことを素直に言っていた感想文でいっぱい聞いてきた。

そういうものが今は感覚的にどうなのかと思ったのと、コロナ禍であるけど、感染数も減少してきている中で、ずっとオンラインのままでいいのか？

やっぱり海津木苑に来ることの方が大事だと当局は思っているのか、オンラインのいいシステムができて、これをずっと続けるイメージなのか。その辺の考えを聞きたい。

【答弁】

海津木苑長

： このままずっとリモートで学校の方と保育の研修をすることは考えてない。

今工事のために見学がどうしてもできないというところで、リモートとゲストティーチャーの二段構えで行っている授業であって、新施設が立ち上がった時には、また通常どおり施設に来てもらって、見学が行えると考えている。

4. 報告事項

次期し尿処理施設について

・汚泥再生処理センター建設工事「全体工程表」資料

【質疑】

副委員長 : 施設視察時間は何時から何時までか？

【答弁】

海津木苑長 : 予定としては13時から17時を予定している。事務局として、まずは2月14日の週で直方市汚泥再生処理センターへ視察するという事で委員の皆様にご了承を頂きたい。

【質疑】

委員 : 一点目、工程表だが、機器の据付、配管工事等は令和4年度7月から予定しているが、建物自体は令和5年度6月末までには完成するという見方で良いか。

二点目は試運転・調整が8月～10月に掛けてと記載されているが供用開始時期はいつなのか。

この全体の工程について前回の運営委員会の中でもお願いしたとおり、食品加工団地、あるいは周辺の方へこういう工程になるので、よろしくご協力をお願いしたいという説明をいつからするのか。

【答弁】

海津木苑長 : 一点目の建物はいつ完成するのかというご質問だが、令和4年度7月から令和5年度7月まで工事期間となっているが、建物が完全に令和5年度6月末までできているかといったら、3階部分までできていない状況である。

躯体部は地下部分から出来上がって来るので、配管の据付であったり配線工事だったり、そういったところも含めた期間であって、3階、2階の上部あたりの階層になってくると、令和5年度の4月とか、そういったところの時期で、配管工事が進められると捉えている。

2点目の供用開始がいつになるかとの質問については、令和5年8月からの試運転、水運転から始め、水槽へ負荷を10%、20%と掛け、最終的には10月位に能力100%まで徐々に近づける予定である。供用開始の時期は、12月と考えている。

3点目の地域周辺工場団地への説明だが、工事関係資料を持って11月から海津木苑周辺の5社ほど工事関係の説明に伺わせてもらっている。

工程表を提示しこういった時期にダンプの往来が多いというところ

あたりも説明をさせて頂いている。

【質疑】

委員

： まず建設工事はいつぐらいまでかかるということは、ある程度やっぱり見通しを業者から話をされているはずだから、ここまで考えているということを書いてもらえればこちらの方も理解するので、もう一回業者との確認をお願いします。

それから、地域周辺工場団地の方は説明を始めているとのことで、是非しっかりと工程表の説明をお願いします。

特に交通安全面等を含めて、こういう工事対策をして行きますというものをしっかり伝えて頂きたい。

先ほどの供用開始のことについてお尋ねしたのはとても大事なことである。地元と市の方で協定書を交わした中の附則の中に、令和5年4月1日から供用開始しなければ今の施設を使っていいということを書いている。なので新施設の供用開始はいつかということをお尋ねした。

現在の施設をいつまで使うのかということをしかり業者の方とすり合わせを行いもう一度押さえて頂きたい。

【質疑】

委員

： 地下工事とか工期だけでは分からないこともある。変更工事に影響するので、供用開始時期はいつだと断言は出来ないと思う。

【質疑】

委員長

： そう言うところ含めて分かるところあれば発言をお願いします。

【答弁】

環境課長

： 答えが不十分な所があって申し訳ない。

この工程表については、現時点での打ち合わせをする中でお示しできる内容までにはなっている。この運営委員会であつたり、また地元の方には是非ご報告をさせて頂きたい。

一つこの工程表は、これ以上伸びないというところ、确实なところを資料として作成している。

今後、徐々にまた固まってくる中で報告させていただきたいと思う。

試運転についても、遅くても10月までには全量を入れて処理ができるという形になる。

変更等が生じた場合は、報告をその都度させて頂きたいと思うので、よろしく願います。

【質疑】

副委員長 : 私が気になってるところは、コロナ禍で世界の貿易とかで、いろんな資材等が滞っていたり、コロナ禍以前のようにスムーズに材料が入ってきたら良いが、ほとんど日立は国産品だと思うが、半導体 1 つにしても車で言えば3ヶ月ぐらいですむのが1年とか、ひどい車になるともう2年ぐらい待ちとか、その辺も含めて日立造船といろいろな協議した中で、こういう見込みで今回工程表を出したということで理解して良いか。

【答弁】

環境課長 : 定期的に日立造船と工程会議をしている中で、今回出している工程表が最新なものになる。
今の社会状況の中で、日立造船の方にいろいろ努力をして頂き作成したのが、今回出してる最新の工程表になる。今言われたように社会の状況が変わる中で、もし変更があれば直ちにご報告をさせて頂きたいと思う。よろしく願います。

【提案】

副委員長 : 先ほど地元区長も言っていたが、協定書に基づいて将来の施設ということで地元協議を行い、地元と協議代表者含めて行った11月10日に安全祈願祭と起工式が無事終了、もう今スタートしてその辺協議のことはなかろうが、先ほど委員も言った施設啓発のそのリモートについてとか、ソフトな面では協議がまだまだあると地元としては感じている。
ちょうどこの工程表も出た時期に、要望だが、あと10日で今年も終わる中、まあ年度が変わる前に一回、地元の代表者として、今までの復習的な意味合いも込め、この工程表が出た経過説明っていうのを是非日程調整を区長として頂ければなと思う。そしたら地元総会前報告がスムーズかなと思うことから、是非日程調整を願います。
以前、地元代表者で天草市や唐津市へ施設見学に行った経緯があるが、現在コロナ禍の中で、新たな施設視察をコロナ禍以前の感覚では行けないが、説明とかの節目にあたると感じているので出来るだけ調整を行い、地元代表者協議を進めてもらえればと思う。これは提案と

して。

5. その他

17時00分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和4年 月 日

委員長 印

委員長の指名する
出席委員 印